

ふじさわ市 議会だより

No. 244 発行 藤沢市議会 編集 広報広聴委員会 発行日 令和4年(2022年)1月25日
 ☎0466-50-3566(直通) FAX 0466-24-0123 12月定例会
 ホームページアドレス <http://shigikai.city.fujisawa.kanagawa.jp/>

主な内容

- 議案の審議 2面
- 一般質問 3~5面
- 常任・特別委員会の動き・意見書 ... 6面
- 常任・特別委員会の動き 7面
- 議案等審議結果一覧 8面



本館に住みやすい街大賞2022 第1位に選ばれた辻堂II神台公園

3回目のワクチン接種に備える

令和3年度一般会計補正予算を可決

12月定例会は、11月26日から12月16日までの21日間にわたり開催され、市長から提出された「令和3年度藤沢市一般会計補正予算(第6号)」など25議案が承認、可決されました。また、議員提出による議案「藤沢市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部改正について」ほか2件の意見書が可決されました。

○令和3年度藤沢市一般会計補正予算(第6号)・(第7号)・(第8号)・(第9号)
 一般会計補正予算は、歳入歳出それぞれ10億9085万2千円(第6号)、4億9491万3千円(第7号)、31億9240万円(第8号)、2295万円(第9号)を追加し、補正後の予算総額を165億53億1367万7千円とする。
 主な補正内容は、次のとおり。
(第6号)
 ▼感染症対策事業費 10億9085万2千円
 新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種について、国が3回目の接種を実施するという方針を示したことに基づき、事業継続に係る経費を増額するもの。
(第7号)
 ▼いきいきシニアセンター施設整備費 8518万4千円
 老人福祉センターこぶし荘の冷温水発生機の故障に伴う更新に係る工事のために繰越明許費(※)を認定。
 ▼地域介護・福祉空間整備推進事業費 1940万4千円
 地域密着型サービスの事業者が行う老朽化した設備の耐震改修に要する経費について、国の交付金の補助対象として選定されたこと

から、当該事業者に交付する補助金を増額するもの。
 ▼小児医療助成費 2億5662万6千円
 ゼロ歳から中学生の入院に係る医療費助成の受診件数増加に伴う扶助費を増額するもの。
 ▼ひとりの親家庭等医療助成費 1394万4千円
 18歳まで(一部20歳未満)の児童を養育しているひとり親家庭等の入院に係る医療費助成の扶助費を増額するもの。
 ▼感染症対策事業費 9247万6千円
 地域医療の神奈川モデルの対象者数増加に伴う運営委託費等を増額、及び感染症第6波に備えて藤沢コロナ受診相談センターの体制強化を図るための必要経費を増額するもの。
(第8号)
 ▼特別支援教育運営費 2289万6千円
 新型コロナウイルス感染症に伴う学校現場の課題に対応するために派遣している介助員の派遣時間数の増加に伴い報償金等を増額するもの。
(第9号)
 ▼子育て世帯等臨時特別支援事業費 31億9240万円
 新型コロナウイルス感染症の影響が様々な人々に及ぶ中、子どもたちを力強く支援し、その未来を開くため、児童手当(本則給付)の支給対象となる児童及びそれに準ずる18歳以下の児童を養育する世帯に対し、臨時特別の給付金を支給するもの。
(第9号)
 ▼感染症対策事業費 2295万円
 年末年始に発熱患者の受け入れを行う医療機関及び薬局に対して協力を支給するための経費。
 ○藤沢市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部改正について
 この議案は、新型コロナウイルス感染症の拡大による市民生活への影響及び現下の厳しい社会経済情勢に鑑み、議員の期末手当を減額するため、条例の一部を改正するもの。
【条例の主な内容】
 ・12月に支給する期末手当の支給月数を、0・1か月分引き下げるもの。
【施行日】 令和3年12月1日
 ○藤沢市常勤の特別職員の給与に関する条例の一部改正について
 この議案は、国家公務員の給与改定に準じて、本市の常勤特別職員(市長、副市長、教育長、監査委員)の期末手当の支給割合を改定するため、条例の一部を改正するもの。
【条例の主な内容】
 ・期末手当の支給月数を、0・1か月分引き下げるもの(第1条)。
 ・令和4年度以降の期末手当が均等になるよう配分するもの(第2条)。
【施行日】 令和3年12月1日
 ただし、第2条の改正規則がないが、6月期及び12月期(定は4年4月1日)。

議会の動き

【11月】
 9日 広報広聴委員会
 18日 災害対策等特別委員会
 22日 行政改革等特別委員会
 24日 議会運営委員会
 25日 藤沢都心部再生・公共施設再整備特別委員会
 26日 議会運営委員会
 本会議(第1日)
 30日 議会運営委員会
 本会議(第2日)
 総務常任委員会
 補正予算常任委員会

【12月】
 1日 建設経済常任委員会
 2日 厚生環境常任委員会
 3日 子ども文教常任委員会
 6日 総務常任委員会
 7日 補正予算常任委員会
 8日 議会運営委員会
 議会史編さん委員会
 10日 議会運営委員会
 本会議(第3日)
 13日 補正予算常任委員会
 本会議(第4日)
 14日 議会運営委員会
 本会議(第5日)
 15日 議会運営委員会
 本会議(第6日)
 16日 議会運営委員会
 本会議(第7日)
 補正予算常任委員会
 広報広聴委員会

新型コロナウイルス感染症の影響が様々な人々に及ぶ中、子どもたちを力強く支援し、その未来を開くため、児童手当(本則給付)の支給対象となる児童及びそれに準ずる18歳以下の児童を養育する世帯に対し、臨時特別の給付金を支給するもの。
(第9号)
 ▼感染症対策事業費 2295万円
 年末年始に発熱患者の受け入れを行う医療機関及び薬局に対して協力を支給するための経費。
 ○藤沢市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部改正について
 この議案は、国家公務員の給与改定に準じて、本市の常勤特別職員(市長、副市長、教育長、監査委員)の期末手当の支給割合を改定するため、条例の一部を改正するもの。
【条例の主な内容】
 ・期末手当の支給月数を、0・1か月分引き下げるもの(第1条)。
 ・令和4年度以降の期末手当が均等になるよう配分するもの(第2条)。
【施行日】 令和3年12月1日
 ただし、第2条の改正規則がないが、6月期及び12月期(定は4年4月1日)。



若い世代の視点から活発な意見交換が行われた

オンラインによる カフェトークふじさわを開催

市民の皆様から幅広くご意見を伺うため、毎年、議会報告会・意見交換会「カフェトークふじさわ」を開催しています。今年度は昨年度に引き続き、コロナ禍における開催方法として、Web会議システムを活用した「Onlineカフェトークふじさわ」を開催し、亀井野小学校・鶴沼中学校・湘洋中学校・藤沢総合高等学校・市内在住高校生・関東学院大学の方々にご参加いただき、11月21日(日)に開催しました。
 当日は「環境(第1部)」、「公園(第2部)」をテーマに、活発な意見交換が行われました。

(※) 繰越明許費…歳出予算の経費のうち、その性質上または予算成立後の事由に基づき、年度内にその支出を終わらない見込みのあるものについて、予算の定めるところにより、翌年度に繰り越して使用する経費。

議案の審議

令和4年3月完成予定

藤沢駅北口地下広場

利用料金の上限等を設定

○藤沢市藤沢駅前広場条例の一部改正について

この議案は、新たに北口地下広場を公共の用に供するに当たり利用料金の上限等を設定すること、並びに消防活動空地が新設され、貸出面積が減少したこと等によりサンパレット広場の使用区分及び利用料金の上限を見直すこと等に伴い、所要の改正をするもの。

【条例の主な内容】
・広場の名称に北口地下広場を加え、その位置を藤沢市藤沢555番とする。
・北口地下広場内に広告エリア(当該広場内の壁面で掲出物を掲出するために使用できるものとして市長が定める部分)を置く。
・藤沢駅前広場では広告物等の表示、配布又は散布を禁止しているが、広告エリアでは広告物等の表示ができるように定める。
・指定管理者が行う業務に、新たに広告エリアの管理・運営に関する業務を加える。
・広告エリアにおける使用制限について新たに定める。
・サンパレット広場における使用区分及び利用料金の上限を改めるとともに、北口地下広場の使用区分及び利用料金の上限等を定める。
・現行の藤沢市地下道照明板使用料条例を廃止する。

【施行日】公布の日から6月を超えない範囲内において規則で定める日



広告エリアが置かれる藤沢駅北口地下広場

【主な質問と答弁】

【質問】 広告エリア、特に壁面で掲載する広告について、詳細な掲載基準を聞きたい。

【答弁】 広告の掲載基準については、基本的な考え方は条例に規定のとおりであるが、詳細な基準については今後指定管理者と協議を行い、決定していく。

【条例の主な内容】

・藤沢駅北口市役所前第1、藤沢駅南口第2自転車駐車の入出場時間について、午前6時30分から午後8時までを、午前0時から午後12時までに変更する。

【施行日】令和4年2月1日
ただし、藤沢駅南口第2自転車駐車の項の改正規定は4年1月17日。

【主な質問と答弁】

【質問】 無人の自転車等駐車で機械トラブル等が発生した際の対応を聞きたい。

【答弁】 ゲートに備付けのインターホンでサポートセンターに連絡してもらい、遠隔で機械の操作を行うが、遠隔操作が不可能な場合は、保守員が現場に向かい対応する。



藤沢駅南北の自転車等駐車場に機械式管理を導入する

【条例の主な内容】

・令和4年度以降の期末手当の支給月数について、合計月数は改正後の3年度と同じく、年2・4月分に変更するもの(第1条)。

【施行日】令和3年12月1日
ただし、第2条の改正規定は4年4月1日。

【主な質問と答弁】

【質問】 市の職員が、市役所前第1自転車等駐車場の1階部分には定期利用のみになるが、一時利用者への対応は

【答弁】 市の職員は、条例に規定している給料表に基づいて支給しており、情勢適応の原則、均衡の原則等に基づいた人事院の勧告を尊重して毎年の給与改定を行っているため、今年度も同様の対応を図る。

【藤沢市非常勤職員の報酬等に関する条例の一部改正について】

この議案は、国家公務員の給与に関する人事院からの勧告を考慮し、本市短時間勤務会計年度任用職員の期末手当支給割合を改定するため、条例の一部を改正するもの。

【条例の主な内容】

・短時間勤務会計年度任用職員の期末手当支給月数を、改正により、臨時的な行事的

【施行日】令和3年12月1日

【藤沢市手数料条例の一部改正について】

この議案は、長期優良住宅の普及の促進に関する法律等の一部改正により、長期優良住宅建築等計画に係る事務手続きが合理化されたこと、及び神奈川県食品衛生法に基づく営業の施設基準等に関する条例の一部改正により、臨時的な行事的

【施行日】令和4年2月20日(第1条)、4月1日(第2条)、6月1日(第3条)。

人権擁護委員候補者の推薦等に同意

○人権擁護委員候補者の推薦について

藤沢市域の人権擁護委員の一人が、令和4年3月31日をもって任期満了となるため、新たな候補者を推薦することについて、議会の意見を求めるもの。

【推薦者】
・有馬進一氏(再推薦、藤沢市在住)
・藤沢市情報公開審査委員の委嘱について

【推薦者】
・山田恵里可氏(再任、浜市在住)
・中島慶子氏(再任、横濱市在住)
・河合秀樹氏(再任、横濱市在住)
・飛弾野理氏(新任、横濱市在住)

を定めるもの。
議会はこれに同意した。
任期は4年2月1日から6年1月31日までの2年間。

期末手当を引き下げ 職員の給与改定 民間との均衡を図る

○藤沢市一般職員の給与に関する条例及び藤沢市一般職員の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正について

この議案は、国家公務員の給与に関する人事院からの勧告を考慮し、本市一般職員の期末手当の支給割合

【条例の主な内容】

・令和4年度以降の期末手当の支給月数について、合計月数は改正後の3年度と同じく、年2・4月分に変更するもの(第2条)。

【施行日】令和3年12月1日

【藤沢市手数料条例の一部改正について】

この議案は、長期優良住宅の普及の促進に関する法律等の一部改正により、長期優良住宅建築等計画に係る事務手続きが合理化されたこと、及び神奈川県食品衛生法に基づく営業の施設基準等に関する条例の一部改正により、臨時的な行事的

【施行日】令和3年12月1日

【藤沢市非常勤職員の報酬等に関する条例の一部改正について】

この議案は、国家公務員の給与に関する人事院からの勧告を考慮し、本市短時間勤務会計年度任用職員の期末手当支給割合を改定するため、条例の一部を改正するもの。

【条例の主な内容】

・令和4年度以降の期末手当の支給月数について、合計月数は改正後の3年度と同じく、年2・4月分に変更するもの(第1条)。

【施行日】令和3年12月1日

【藤沢市手数料条例の一部改正について】

この議案は、長期優良住宅の普及の促進に関する法律等の一部改正により、長期優良住宅建築等計画に係る事務手続きが合理化されたこと、及び神奈川県食品衛生法に基づく営業の施設基準等に関する条例の一部改正により、臨時的な行事的

【施行日】令和3年12月1日

【藤沢市手数料条例の一部改正について】

【施行日】令和4年2月20日(第1条)、4月1日(第2条)、6月1日(第3条)。



大規模な災害等に備えオンライン委員会を試行した

オンラインを活用した 特別委員会を試行実施

当市議会では、新型コロナウイルス感染症による影響を含めた大規模な災害等の発生等における会議の開催方法として、オンラインを活用した特別委員会の開催が可能となるよう、令和2年10月に委員会条例の一部改正を行いました。

3年11月には、議員及び市職員がオンラインで出席する特別委員会を試行実施しました。今後は実施結果の検証を行い、いざというときに円滑で効果的な議会開催を可能とする最適な方法を見いだしていきます。

【施行日】令和3年12月1日

一般質問

主な質問と答弁

電話リレーサービス

制度及び適切な対応方法

積極的に周知と徹底を図る



西 智
市民クラブ
藤沢

質問 耳の聞こえない人と聞こえる人を電話で双方向につなぐ電話リレーサービスが令和3年7月から公共サービスとして始まった。市役所の電話対応において、聴覚障害者が本サービスで電話をかけた際に、本人確認を理由に案内できないことがあれば、その課題を整理し、対応策を考え、その差をなくすべきと思うが、市の見解を聞きたい。

答弁 本市職員に対し、電話リレーサービスの周知徹底ができていないことから、底ができていないことから、ともに、福祉部・経済部が

個人情報保護を理由に、対応に差が生じている可能性がある。通訳オペレーターを介して本人確認ができるかにより、判断することになる。判断することになる。判断することになる。

児童生徒の通学支援

課題の把握と解消を



平川 和美
市民クラブ
藤沢

質問 安全な通学環境の確保

通学方法、自転車

通学方法、自転車

藤沢駅南口の再整備

大規模な公園広場を



清水 竜太郎
無所属
藤沢

質問 駅前前は街の玄関であり、顔だが、都会では車に占められ、どこでも同じ風

景だ。これからの時代、駅前には人や自然が優先される場所になるべきだ。

藤沢駅南口には一定の空間があるが、どう活用するかは駅周辺の再生にとって決定的に大事だ。5年前の一般質問で提案したように、緑と芝生に囲まれた大規模な公園広場を造るべきだと考えるが、市の見解を聞きたい。

藤沢駅南口駅前広場の在り方については、藤沢駅南口駅前広場再整備基本計画(素案)を報告した令和3年2月の藤沢都心部再生・公共施設再整備特別委員会や、その後実施したパブリックコメントにおいて、南口駅前広場の空間構成などについて、様々な意見・要望を受けている。

その中で、広場内への一般車の流入動線の検討や、



藤沢駅南口周辺は多くの検討課題と可能性を有する

駅前バリアフリー対応

官民連携した取組を



井上 裕介
市民クラブ
藤沢

質問 藤沢駅南口直結の商業ビルがリニューアルされた。しかし、スロープ等がなく、バリアフリー化が行き届かず、車椅子の方などが入れないところがあると当事者から意見をいただいたが、市の見解を聞きたい。

答弁 民間ビルの新築や改修等に当たっては、法規上、用途変更が伴わない場合は、協議対象とならない。このため、藤沢駅前街区における民間施設の建て替え等について、基本的ルール等を定める藤沢駅前街区まちづくりガイドラインの策定作業を令和2年度から進めている。新築、改修、改装などについても、届出を義務づけるなど、庁内の横断的連携と官民連携の仕組みづくりについて検討している。現状への早期対応として、小田急改札前エレベーターは今年度更新を行うっており、そのほかの昇降施設については設置を検討していく。

大規模な公園広場の設置は、限られた空間であり困難であるが、人がくつろげる場など人が中心の空間づくりは重要であることから、広場空間機能についても検討していきたい。

現在の協議状況及び想定スケジュールを聞きたい。

現在、協議状況及び想定スケジュールを聞きたい。

事業者のデジタル化

業界動向の把握に努める

市内経済の底上げを



山内 幹郎
無所属
藤沢

質問 デジタル化による経済発展と情報格差是正は、一体の問題と考えている。藤沢市市政運営の総合指針2024の基本目標のうち

ち、地域経済を循環させる、健康で安心な暮らしを支える、という二つの目標における情報共有とIT技術の活用について、市の見解を聞きたい。

答弁 現在、あらゆる産業が高齢化や後継者不足などの課題に直面しており、先進技術の活用による事務負担軽減や業務効率化が必要不可欠となっている。また、デジタル技術の革新が急速に進む中、事業者のデジタル化は、業界・経済団体による導入支援や、事業者間取引における必要性の高まりとともに進んでいくものと捉えており、今後DXの流れは一段と加速するものと認識している。

本市では、生産性向上に寄与すべく、設備導入特別

資金といった融資制度や、先端設備等導入計画の認定による税の優遇措置などによる支援を行っている。市内中小企業等のさらなるデジタル化推進に当たり、業界動向の把握に努めるとともに、経済団体とも連携し、市内経済全体の底上げにつなげたいと考えている。

質問 日本語指導の必要な児童生徒に対して、異文化や個性を尊重することへの配慮は重要である。当該児童生徒に対しては、可能な限り、母語の話せる日本語指導員を派遣して支援を行っており、学校では母国文化や習慣に触れる機会をつくり、互いを理解できるようにすることで、安心して過ごせるような環境づくりをしている。

加えて、小学校においては、国際理解協力員による授業などを通して異文化への理解を深めている。

質問 小中学生に相当する就学していない外国籍の子どもの状況をどのように調査しているか、また今年度の結果について聞きたい。

学校が各家庭に対し

外国籍の児童生徒

多様な文化の尊重を



永井 謙
無所属
藤沢

質問 外国籍の子どもの配慮や、多様な文化を尊重することは必要と考える。母語や母国文化についての配慮の必要性について、教育委員会の見解を聞きたい。

391街区の建て替えガイドラインの策定を

藤沢駅南口の391街区の建て替え、再開発について、中心市街地である藤沢駅前にふさわしい魅力的な施設を期待しているが

現在の協議状況及び想定スケジュールを聞きたい。

答弁 建て替えについては、事業者発意による都市計画提案制度の活用が検討されており、建物用途を商業・業務・ホテル等とすることで検討している。あわせて、駐輪場整備等の施設計画が検討されている。本市としても容積率の緩和など、支援策の検討を進めている。

令和4年度から都市計画手続を開始し、5年度以降に事業の組合設立の認可、その後、権利変換計画認可、解体を経て、新築工事の着手が予定されている。



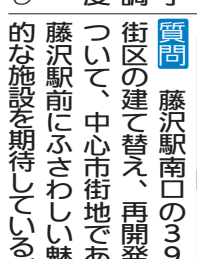
吉田 淳基
ふじさわ
湘風会

藤沢駅前には老朽化した民間施設が数多くあり、建て替えに向けた検討がなされていくと思う。まちづくりの指針となるガイドラ

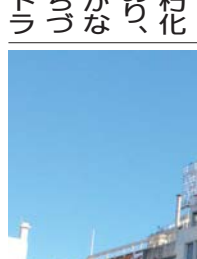
イン策定作業の検討状況と見直しについて聞きたい。

答弁 想定される整備の在り方とともに、市として駅前空間の在り方を示した上、必要で、官民連携したまちづく

りの実現に向けたガイドラインの策定に取り組んでいる。今後、支援策等について、条例の改正や許可基準等を見直すとともに、必要な作業を進めていく。



藤沢の中心にふさわしい391街区の建て替えが協議されている



藤沢の中心にふさわしい391街区の建て替えが協議されている



藤沢の中心にふさわしい391街区の建て替えが協議されている

一般質問

主な質問と答弁

災害時における電力確保

電気自動車等の導入拡充も視野に 企業等との応援協定の充実を検討



安藤 好幸
民主・無所属
クラブ

質問 現在、県内17自治体が電力会社と締結している。災害時における停電復旧作業等の連携に関する基本協定の締結について、本市での締結状況を聞きたい。

答弁 本市は未締結だが、東京電力パワーグリッド株式会社と、日頃から連絡を密にしており、迅速な復旧対応ができる連携体制を構築している。協定を締結することは、相互の連携がさらに強化され、地域の防災力を高めることにつながる。近年の技術的進歩が著しいとされている。本市の実情

に合った課題整理を図りながら、今後、協定の締結を検討していく。

女性の尊厳と生理



神尾 江里
民主・無所属
クラブ

質問 生理の貧困は、女性の健康と尊厳を守るといふ社会的課題と捉え、公に支援する体制が必要と考える

答弁 生理をめぐるといふ課題は、女性に特有な課題であり、国や県の行政改革とは違う視点で取り組む必要があると考えるが、市の見解を聞きたい。

質問 生理をめぐるといふ課題は、女性に特有な課題であり、国や県の行政改革とは違う視点で取り組む必要があると考えるが、市の見解を聞きたい。

答弁 生理をめぐるといふ課題は、女性に特有な課題であり、国や県の行政改革とは違う視点で取り組む必要があると考えるが、市の見解を聞きたい。

質問 生理をめぐるといふ課題は、女性に特有な課題であり、国や県の行政改革とは違う視点で取り組む必要があると考えるが、市の見解を聞きたい。

答弁 生理をめぐるといふ課題は、女性に特有な課題であり、国や県の行政改革とは違う視点で取り組む必要があると考えるが、市の見解を聞きたい。

質問 生理をめぐるといふ課題は、女性に特有な課題であり、国や県の行政改革とは違う視点で取り組む必要があると考えるが、市の見解を聞きたい。

答弁 生理をめぐるといふ課題は、女性に特有な課題であり、国や県の行政改革とは違う視点で取り組む必要があると考えるが、市の見解を聞きたい。



災害時に電気自動車の活用が求められる=朝日町駐車場

変化に柔軟かつ迅速に対応 行財政改革の取組 市民のための福祉増進を



武藤 正人
市明党
藤沢

質問 基礎自治体の改革とは、市民生活に直結した市民のための福祉の増進が目的であるが、本市の行財政改革にはそういう思いが感じられない。一方向的に行

答弁 基礎自治体の改革とは、市民生活に直結した市民のための福祉の増進が目的であるが、本市の行財政改革にはそういう思いが感じられない。一方向的に行

質問 基礎自治体の改革とは、市民生活に直結した市民のための福祉の増進が目的であるが、本市の行財政改革にはそういう思いが感じられない。一方向的に行

答弁 基礎自治体の改革とは、市民生活に直結した市民のための福祉の増進が目的であるが、本市の行財政改革にはそういう思いが感じられない。一方向的に行

質問 基礎自治体の改革とは、市民生活に直結した市民のための福祉の増進が目的であるが、本市の行財政改革にはそういう思いが感じられない。一方向的に行

答弁 基礎自治体の改革とは、市民生活に直結した市民のための福祉の増進が目的であるが、本市の行財政改革にはそういう思いが感じられない。一方向的に行

質問 基礎自治体の改革とは、市民生活に直結した市民のための福祉の増進が目的であるが、本市の行財政改革にはそういう思いが感じられない。一方向的に行

答弁 基礎自治体の改革とは、市民生活に直結した市民のための福祉の増進が目的であるが、本市の行財政改革にはそういう思いが感じられない。一方向的に行

質問 基礎自治体の改革とは、市民生活に直結した市民のための福祉の増進が目的であるが、本市の行財政改革にはそういう思いが感じられない。一方向的に行

答弁 基礎自治体の改革とは、市民生活に直結した市民のための福祉の増進が目的であるが、本市の行財政改革にはそういう思いが感じられない。一方向的に行

質問 基礎自治体の改革とは、市民生活に直結した市民のための福祉の増進が目的であるが、本市の行財政改革にはそういう思いが感じられない。一方向的に行

答弁 基礎自治体の改革とは、市民生活に直結した市民のための福祉の増進が目的であるが、本市の行財政改革にはそういう思いが感じられない。一方向的に行

質問 基礎自治体の改革とは、市民生活に直結した市民のための福祉の増進が目的であるが、本市の行財政改革にはそういう思いが感じられない。一方向的に行

答弁 基礎自治体の改革とは、市民生活に直結した市民のための福祉の増進が目的であるが、本市の行財政改革にはそういう思いが感じられない。一方向的に行

質問 基礎自治体の改革とは、市民生活に直結した市民のための福祉の増進が目的であるが、本市の行財政改革にはそういう思いが感じられない。一方向的に行

幅広い市民との意見交換のため、環境づくりを進めていく

(※) リプロダクティブ・ヘルス/ライツ…性と生殖に関する健康と権利。



今後はコミュニティスクールにおける展開が期待される

火山災害の対応 市独自の対策を



石井 世悟
市民クラブ
藤沢

質問 火山災害は認知度が低く、早急に市民一人一人にリスクと対応を理解してもらい、対策を進める必要がある。国や県の動向を待つのではなく、市独自の火山に特化したマニュアル等の策定や対策訓練を始めることについて、市の見解と今後の予定を聞きたい。

答弁 国では、警戒・避難体制の整備等を推進し、県では、広域避難の協議・検討を進めている。本市においては、万が一、富士山や箱根山が噴火したときに備える取組をはじめ、国・県等と連携を進めていく。

等に多大な影響が生じるとを想定し、火山災害に係る市民意識の向上が必要であると捉えており、様々な機会や媒体等を活用して、周知啓発を図っていく。

一方で、富士山噴火に伴う対応は、中部地方から関東地方まで多くの自治体に及ぶ課題であり、広域的な連携の枠組みを踏まえた上で、具体策やマニュアルの構築などが大変重要であること認識している。そのため、令和4年2月に予定されている富士・箱根火山対策連絡会議ワーキンググループの取組集約や、3月に見込まれる富士山火山広域避難計画検討委員会による改定検討結果など、今後にもスケジュール化されている広域的な取組をはじめ、国・県等の動向を注視していく。

藤沢駅前のリニューアル

市の玄関口にシンボル設置
特色ある魅力的な空間づくりを



英明 堀 英明
ふじさわ市 市長

藤沢駅周辺のリニューアルが進んでいるが、本市の特色を捉えた名称やシンボリックなものが十分でないと思う。市民の誇りとなるような、また、来訪者のランドマークとなるようなモノコメント等の設置が重要であると考えているが、市の見解を聞きたい。

南口については、駅前広場再整備に向けた検討を進めており、藤沢らしき、特色が感じられる魅力的な空間づくりを整備方針の一つに掲げ、湘南の玄関口としてふさわしい、魅力的な待ち合わせスペースを造り、来訪者へのランドマークとなるようなモノコメント等の設置を検討している。

表面のデザインを藤沢町や東京2020大会、スポーツ都市宣言の記念となるようなイメージでリニューアルを行っており、広場とともに駅前のシンボルとなることを期待している。

障がい者のきょうだい包括的な支援体制を



雅夫 竹村 雅夫
民主・無所属 市議会議員

障がい者の抱える困難が語られるとき、その多くは障がい者本人や親の抱える困難などが、障がい者のきょうだい(※)にも多くの影響が及んでいる。学校や、福祉の場において障がい者支援に携わる場合、きょうだいについても理解を深める必要があると考えているが、市の見解を聞きたい。



C-1街区のさらなる発展と活用を

持続可能な地域社会に
湘南C-XのC-1街区活用
都市拠点としての発展を目指す



正義 有賀 正義
民主・無所属 市議会議員

辻堂駅周辺の抜本的な渋滞解消策としての、県道藤沢厚木線辻堂下区の早期事業化に向けた、今後の市の見解を聞きたい。

早期事業化に向けた検討が加速するよう、県に

ことができ、同時にケアラーとしての側面も担っていることを認識している。



政哉 山口 政哉
市民クラブ 藤沢市議会議員

地球温暖化により、漁獲量が減ってきている。ここにきて軽石漂着の可能性や原油価格高騰など、漁業者にとって厳しい状況が続いている。

漁業協同組合ではサイズが小さいことなどにより取引がされない未利用魚の活用を図るためにマルチエを行うなど、新たな取組を進めているが、今後、市としてどのように取り組んでいくか聞きたい。

進計画において、未利用魚を活用した加工品の開発や、片瀬漁港で開催している江の島フィッシュマンズマルシェなどのイベントにおける販売や、食材としての使用等によって未利用魚のPRに努めることを、重点的に取り組む施策」として新たに位置づけた。

市内の漁業協同組合においては、魚価の向上などによる漁業者の所得向上を目指すための取組や、経営基盤強化を目指して市外漁業協同組合との合併協議などを進めており、本市としても積極的に支援していきたいと考えている。

あわせて、地球温暖化などの環境変化に対応した取組についても漁業協同組合とともに進め、国や神

奈川県とも連携を図りながら、持続可能な形で水産資源を利用するSDGsの視点を取り入れて、漁業経営が継続できる環境づくりに努めていく。

求職者支援制度の周知と相談会検討を



久代 東木 久代
藤沢市公明党 市議会議員

求職者支援制度はデジタル人材育成の課題を解決し、今年度要件が緩和されたことにより、利用しやすくなったと考える。本市の制度への評価と、支援を必要としている市民やデジタルスキルを持った人材を欲している事業者の双方に対する周知や、相談会など

の実施について、市の見解を聞きたい。



就労セミナーなどの場でも、求職者支援制度の周知を実施

「やキャリアアカウンティングなどの参加者に情報提供を行っている。制度の説明会や相談会などの開催については、ハローワークと調整していく。

制度を関係各課や機関で熟知・共有し、再就職支援とデジタル人材育成の取組を進めるべきと考えるが、市の見解を聞きたい。

市内での藤沢型地域包括ケアシステム推進に向けた専門部会等において、本制度の情報共有を図っていきたいと考えている。

対し藤沢厚木線辻堂下区の必要性についてデータを示しながら働きかけ、引き続き、県と連携を図り取り組んでいく。

現在、駐車場として民間に貸し出している湘南C-XツークロスのC-1街区について、なぜ駐車場以外の活用が議論されていないのか。

一方、国では自律的で持続可能な地域社会に向けて、公共施設の活用に関する規制緩和が進むと捉えている。こうした動向や時代の潮流を捉え、将来の資産となるよう、SDGsの視点や2050年カーボンニュートラルなども見据えながら、都市拠点としてさらなる発展を目指す、C-1街区活用の検討を進めていく。

せ、子どもたち一人一人の学びを保障すべきと考える。第5波の児童生徒の感染状況と、コロナ対応の教訓についてどう捉えているか、市の見解を聞きたい。

対する学習支援として、ICTが活用できるよう準備を進めていたが、休業明け当初は、学校による格差があったものと捉えている。その後、10月中旬以降、徐々にICTを活用したオンライン授業などを実施できる体制が整ってきており、第6波に向けた備えとして、これまでの経験や知見を踏まえながら、児童生徒の安全・安心の確保と学びの保障に引き続き努めていく。

ペット専用の合祀墓に寄り添い設置を

一方で、ペット専用の合祀墓については、最愛のペットの死を弔いたいという、飼い主の尊い気持ちに寄り添うことができるように、今後、墓地利用者の心情や運用における様々な課題を整理し、大庭台墓園内にペットなどの遺灰や遺骨の埋葬ができ、市民や墓地利用者から思いを寄せられる動物専用の合祀墓を設ける必要性について、動物愛護の観点も踏まえ、研究をしていく。



耕太郎 味村 耕太郎
日本共産党 藤沢市議会議員

新型コロナ感染症の第6波への対策の備えとして、今後の学校の状況に応じ、登校見合わせの選択、あるいは分散登校、オンライン授業などを柔軟に組み合わせ

て今後、学校の状況に応じ、登校見合わせの選択、あるいは分散登校、オンライン授業などを柔軟に組み合わせ

この間のコロナ対応については、本市立学校においては、夏季休業明けに一斉休校や分散登校は取らず、感染防止対策を強化・徹底することにより、児童生徒の安全・安心を確保しつつ、教育活動を継続することができたものと捉えている。



直人 桜井 直人
市民クラブ 藤沢市議会議員

石名坂環境事業所で行っているペット火葬のさらなる周知について、市の見解を聞きたい。

さらなる周知について、市の見解を聞きたい。

大庭台墓園においては、現在、令和7年度の供用開始を目指して、立体墓地の再整備事業に着手しており、早ければ6年度に墓所の不足が見込まれることから、喫緊の課題は、市民の墓地需要に応えていくことと考えている。

市民の墓地需要に応えていくことと考えている。



動物愛護の精神で心に寄り添う対応を

(※) きょうだい…ここでは障がいのある兄弟姉妹を持つ子どものこと。

常任委員会 特別委員会の動き

片瀬海岸3丁目の津波避難施設 区域内避難者全員を収容 新候補地を活用し整備する

総務

総務常任委員会は、11月30日及び12月6日に開催された。11月30日の委員会では、議案3件を審査した。その結果、議案は全て可決すべきものと決定した。

12月6日の委員会では、議案1件を審査した。その結果、議案は可決すべきものと決定した。



人命被害を限りなく減らし、市民の安全安心の確保を図る

この地域の中でも片瀬海岸3丁目の区域は、近隣に津波避難ビルや津波一時避難場所がなく、著しく避難が困難な状況であるため、住民約760人の避難先の確保については、喫緊の課題として捉えている。このことから、片瀬海岸3丁目における津波避難施設の整備について、津波避難対象地域を指定しており、対象地域内では外部への避難距離を踏まえ、長距離避難が必要な地域を定めている。

また、①藤沢市国土強靱化地域計画の策定(中間報告) ②片瀬海岸3丁目における津波避難施設の整備 ③マイナンバーカード普及に向けた取組―以上3件について報告を受けた。

本市では、津波避難計画において津波避難対象地域を指定しており、対象地域内では外部への避難距離を踏まえ、長距離避難が必要な地域を定めている。

平成24年に地元町内会から提出された「巨大津波に備え高台(片瀬山)への安全な避難路確保と案内標識の整備を求める請願」が市議会にて採択されたことを受け、25年に、西浜公園内に津波避難施設を計画したが、避難距離や公園利用継続の課題等から、下藤が谷ポンプ場を活用した現計画施設と新候補地それぞれについて、比較検討を行った。9項目の視点による比較検討の結果、現計画施設と新候補地の一部を併用する場合よりも、新候補地全部を利用して避難施設を設置する場合の方が、多くの項目で高い評価となった。このことから、下藤が谷ポンプ場を活用した現計画施設と新候補地それぞれについて、比較検討を行った。

令和3年度藤沢市一般会計補正予算(第6号) 現在行っている1、2回目接種については、令和3年11月末までに希望される方に接種できるようにという国からの要請を受け、これまで進めてきた。しかし、病気や仕事で都合がつかず接種できなかった方もいるため、まずは引き続き希望される方にしっかりと1、2回目接種を受けたいと考えている。

また、追加接種については、これまでと違い、1、2回目接種のワクチンにかかわらず、メッセンジャーRNAワクチンを接種するということが国から示されている。今後、モデルナ製も薬事承認されることを想定して準備が進められており、承認されれば、ファイザー製かモデルナ製の選択が可能となる。

また、追加接種については、引き続き希望される方にしっかりと1、2回目接種を受けたいと考えている。

また、追加接種については、引き続き希望される方にしっかりと1、2回目接種を受けたいと考えている。

新型コロナウイルス感染症 ワクチンの3回目接種 実施に向けて体制確保に努める 補正予算

補正予算常任委員会は、11月30日、12月7日、12月10日及び12月16日に開催された。11月30日の委員会では、議案1件を審査した。その結果、議案は可決すべきものと決定した。

また、3回目はファイザー製の認可が下りているという点だが、今後、モデルナ製も認可が下りた場合、ファイザー製かモデルナ製の選択が可能となる。

また、追加接種については、引き続き希望される方にしっかりと1、2回目接種を受けたいと考えている。

また、追加接種については、引き続き希望される方にしっかりと1、2回目接種を受けたいと考えている。

また、追加接種については、引き続き希望される方にしっかりと1、2回目接種を受けたいと考えている。

また、追加接種については、引き続き希望される方にしっかりと1、2回目接種を受けたいと考えている。

また、追加接種については、引き続き希望される方にしっかりと1、2回目接種を受けたいと考えている。

今後のスケジュールとしては、4年4月から基本構想作成等の業務に着手し、その後、津波避難施設の整備工事の施工に向けた作業を順次進めていく。

子ども文教常任委員会は、12月3日に開催され、請願1件、陳情2件を審査した。その結果、請願は不採択とすべきもの、陳情は全て趣旨了承と決定した。また、「(仮称)藤沢市スポーツ推進計画2029」の素案について報告を受けた。

本計画については、現計画の考え方を継承しつつ、時代に即した内容に変化させていく必要がある。

本計画については、現計画の考え方を継承しつつ、時代に即した内容に変化させていく必要がある。

本計画については、現計画の考え方を継承しつつ、時代に即した内容に変化させていく必要がある。

本計画については、現計画の考え方を継承しつつ、時代に即した内容に変化させていく必要がある。

本計画については、現計画の考え方を継承しつつ、時代に即した内容に変化させていく必要がある。

(仮称)藤沢市スポーツ 推進計画2029の素案 健康で豊かなスポーツライフを 子ども文教

子ども文教常任委員会は、12月3日に開催され、請願1件、陳情2件を審査した。その結果、請願は不採択とすべきもの、陳情は全て趣旨了承と決定した。また、「(仮称)藤沢市スポーツ推進計画2029」の素案について報告を受けた。

本計画については、現計画の考え方を継承しつつ、時代に即した内容に変化させていく必要がある。

本計画については、現計画の考え方を継承しつつ、時代に即した内容に変化させていく必要がある。

本計画については、現計画の考え方を継承しつつ、時代に即した内容に変化させていく必要がある。

本計画については、現計画の考え方を継承しつつ、時代に即した内容に変化させていく必要がある。

意見書 2件を政府等へ提出

○私学助成の拡充を求める意見書(神奈川県宛) 神奈川県では年収700万円未満の世帯には県内私立高等学校の平均授業料相当までが補助される県独自の制度の拡充により、授業料無償化が実現している。学費負担の軽減が、中学生の高校選択の幅が広がった。

○私学助成の拡充を求める意見書(国宛) 令和2年度から施行された高等学校等就学支援金制度の拡充により、私立学校に通う世帯の経済的負担が軽減された。

(※) アーバンスポーツ…BMXやスケートボードなど場所を選ばず、個人が参加しやすい都市型スポーツ。



生涯にわたりスポーツを楽しみ、健康で笑顔あふれる藤沢を目指す

鵜沼海浜公園改修事業者が決定

さらなる公園の魅力の向上へ

建設経済

建設経済常任委員会は、12月1日に開催され、議案4件、請願1件を審査した。その結果、議案は全て可決すべきもの、請願は不採択とすべきものと決定した。

また、①村岡地区のまちづくりの取組②鵜沼海浜公園改修事業における事業者の選定結果③藤沢市都市農業振興基本計画の改定(中間報告)④藤沢市地産地消推進計画の改定(中間報告)⑤藤沢市耐震改修促進計画の改定(中間報告)——以上5件について報告を受けた。

○鵜沼海浜公園改修事業における事業者の選定結果について

30年には日本最大級のコンクリートプールを開設し、さらに、東京2020オリンピック競技大会において、日本人選手の金メダル獲得などに、今まで以上に注目度が高まっている。

しかし、本公園の多くの施設は老朽化が激しく、施設の改修が必要な状況にある。改修に当たり、民間事業者の創意工夫を取り入れ、本公園のさらなる魅力の向上や利用者の利便の向上を図るため、ParkPFIを活用することとした。

そして、鵜沼海浜公園ROWING PARK(グロウイングパーク)グループを事業者を選定した。事業コンセプトは、カルチャー、人、場所の3つを育むという観点から、KUGENUMA Growing Parkを掲げている。

鵜沼海浜公園は、スケートパークを中心とした利用がされている。平成28年にスケートボードがオリンピックの正式種目に採用され、



カルチャー、人、場所を育み、魅力とにぎわいを創出する公園を目指す

事業概要は、世界に誇るスケートパークの創造、誰もがスケートパークを眺められるデッキ・眺望フロア、海・スケートパーク・広場・ビューステージを備えた施設などによるにぎわいの創出、鵜沼らしさを意識し景観に配慮した計画等を挙げている。

事業費については、本市が撤去工事や整備工事を発注す。

新型コロナウイルス感染症への取組

第6波に備え、より迅速な対応を

災害対策等特別委員会

災害対策等特別委員会は、11月18日に開催され、新型コロナウイルス感染症に関する本市の対応等について審査した。

○新型コロナウイルス感染症に関する本市の対応等について

行財政改革2024実行プラン

令和3年度上半期実績を報告

行政改革等特別委員会

行政改革等特別委員会は、11月22日に開催され、藤沢市行財政改革の推進について審査した。

この日の委員会では、藤沢市行財政改革2024実行プラン令和3年度上半期実績について審査を行った。

○藤沢市行財政改革2024実行プラン令和3年度上半期実績について

まず、行財政改革2024基本方針では、限られた経営資源を有効に活用したより効率的な行財政運営の推進を図り、将来にわたり行財政運営を持続可能なものとするため、①効率的な行政運営への転換②歳入確保と歳出抑制策等による健全財政の堅持③将来を見据

えた職員力の強化——以上を3つの柱とし、取組を進めることとしている。この3つの柱に基づき、20件の取組項目を短期的及び中長期的な視点から実行プランに位置づけている。

注した後、現状の運営形態を継続した場合とParkPFIを活用した場合との金額面での比較を行ったところ、事業効果は約6億4千万円と試算されるシミュレーション結果となり、ParkPFIが効果的であることが確認された。

今後のスケジュールとしては、今年度基本協定や実施協定の締結を目指し、あわせて、関係機関との協議や設計、地元説明会等を行い、令和4年度頃から解体・改修工事に着手し、5年度秋頃のオープンを目指す。

良好な生活環境の確保に向け

ガイドラインを策定

厚生環境

本市では、2年4月に藤沢市新型コロナウイルス感染症対策本部を設置し、不要不急の外出自粛を呼びかける啓発活動等の取組を進めた。情報については、ホームページ、市公式LINEアカウント、防災行政無線やデジタルサイネージ等を活用して市内の感染状況等の発信に努めた。

○新型コロナウイルス感染症に関する本市の対応等について

市民会館等再整備基本構想

令和11年度に供用開始予定

藤沢都心部再生・公共施設再整備特別委員会

藤沢都心部再生・公共施設再整備特別委員会は、11月25日に開催され、藤沢市民会館等再整備基本構想の策定について審査した。

この日の委員会では、①藤沢市民会館等再整備基本構想の策定について審査を行った。

また、課題に対し中長期にわたり検討・取組を進める長期プランに位置づけた5件の取組に対しても、取組状況等を同様に記載した。

また、課題に対し中長期にわたり検討・取組を進める長期プランに位置づけた5件の取組に対しても、取組状況等を同様に記載した。

また、課題に対し中長期にわたり検討・取組を進める長期プランに位置づけた5件の取組に対しても、取組状況等を同様に記載した。

本市では、2年4月に藤沢市新型コロナウイルス感染症対策本部を設置し、不要不急の外出自粛を呼びかける啓発活動等の取組を進めた。情報については、ホームページ、市公式LINEアカウント、防災行政無線やデジタルサイネージ等を活用して市内の感染状況等の発信に努めた。

また、①高齢者いきいき交流事業見直し後の事業概要②藤沢市良好な生活環境の確保に向けた支援のガイドライン(案)③藤沢市環境基本計画及び藤沢市地球温暖化対策実行計画の改定(中間報告)④藤沢市一般廃棄物処理基本計画の改定(中間報告)⑤湘南東ブロックごみ処理広域化実施計画の改定(中間報告)⑥石名坂環境事業所整備基本構想の策定(中間報告)——以上6件について報告を受けた。

市民会館等再整備基本構想

令和11年度に供用開始予定

藤沢市民会館等再整備基本構想の策定について

設等総合管理計画の改定——以上2件について審査を行った。

○藤沢市民会館等再整備基本構想の策定について

本再整備事業については、令和3年6月に開催された本特別委員会において、経過を報告し、その後、藤沢市民会館等再整備基本構想の策定に向け、市民委員を交えた基本構想策定検討委員会と市民ワークショップを開催してきた。

基本構想(素案)については、基本構想策定検討委員会にて検討した結果と、市民ワークショップでいただいた意見などを踏まえて、

基本構想(素案)については、基本構想策定検討委員会にて検討した結果と、市民ワークショップでいただいた意見などを踏まえて、

その後、庁内関係部局や支援関係機関との調整を経て、ガイドラインの案としてまとめた。

本ガイドラインは、主に、いわゆるごみ屋敷問題の相談対応を行う市の関係部局や支援関係機関等に向けたものであり、その居住者が抱える複合的な生活課題に対する支援を行うためのツールとなるものである。

市

このスケジュールについては、6月の本特別委員会において、10年度の供用開始と説明していたが、基本構想策定検討委員会における検討内容や類似事例の実績などを踏まえ、事業スケジュールを新たに想定したところ、現段階において想定し得る最大限の工程として、11年度の供用開始に変更することとなった。

このスケジュールについては、6月の本特別委員会において、10年度の供用開始と説明していたが、基本構想策定検討委員会における検討内容や類似事例の実績などを踏まえ、事業スケジュールを新たに想定したところ、現段階において想定し得る最大限の工程として、11年度の供用開始に変更することとなった。

このスケジュールについては、6月の本特別委員会において、10年度の供用開始と説明していたが、基本構想策定検討委員会における検討内容や類似事例の実績などを踏まえ、事業スケジュールを新たに想定したところ、現段階において想定し得る最大限の工程として、11年度の供用開始に変更することとなった。



いわゆる「ごみ屋敷」を形成する要因の解決を目指す

議案等審議結果一覧

○：賛成 ×：反対
△：賛否が分かれる
-：陳情を審査する委員会(付託委員会)への委員の選出なし

番号	件名	結果 年月日	各会派の賛否				
			民無ク	市民ク	湘風会	公明党	共産党
市長提出							
52	専決処分の承認について(令和3年度藤沢市民病院事業会計補正予算(第2号))	承認 3.11.30	○	○	○	○	○
53	工事請負契約の締結について(六会小学校空調設備機能復旧工事(機械))	可決 3.11.30	○	○	○	○	○
54	工事請負契約の締結について(長後中学校空調設備機能復旧工事(機械))	可決 3.11.30	○	○	○	○	○
55	工事請負契約の変更契約の締結について(藤沢駅東西地下通路再整備工事)	可決 3.12.10	○	○	○	○	○
56	工事請負契約の変更契約の締結について(鵠南小学校等改築工事(第1期機械設備工事))	可決 3.11.30	○	○	○	○	○
57	工事請負契約の変更契約の締結について(鵠南小学校等改築工事(第1期電気設備工事))	可決 3.11.30	○	○	○	○	○
58	市道の認定について(片瀬420号線ほか6路線)	可決 3.12.10	○	○	○	○	○
59	市道の廃止について(遠藤210号線ほか3路線)	可決 3.12.10	○	○	○	○	○
60	指定管理者の指定について(湘南台駅地下自動車駐車場)	可決 3.11.30	○	○	○	○	×
61	指定管理者の指定について(藤沢市市営住宅及び共同施設)	可決 3.11.30	○	○	○	○	×
62	指定管理者の指定について(藤沢市藤沢公民館・労働会館等複合施設)	可決 3.11.30	○	○	○	○	×
63	指定管理者の指定について(藤沢駅北口市役所前第1自転車等駐車場ほか25施設)	可決 3.11.30	○	○	○	○	○
64	指定管理者の指定について(藤沢市秩父宮記念体育館、藤沢市石名坂温水プール、藤沢市秋葉台公園、藤沢市八部公園)	可決 3.11.30	○	○	○	○	○
65	藤沢市非常勤職員の報酬等に関する条例の一部改正について	可決 3.11.30	○	○	○	○	×
66	藤沢市常勤の特別職職員の給与に関する条例の一部改正について	可決 3.11.30	○	○	○	○	○
67	藤沢市一般職員の給与に関する条例及び藤沢市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正について	可決 3.11.30	○	○	○	○	×
68	藤沢市手数料条例の一部改正について	可決 3.12.10	○	○	○	○	○
69	藤沢市藤沢駅前広場条例の一部改正について	可決 3.12.10	○	○	○	○	×
70	藤沢市自転車等駐車場条例の一部改正について	可決 3.12.10	○	○	○	○	×
71	令和3年度藤沢市一般会計補正予算(第6号)	可決 3.11.30	○	○	○	○	○
72	令和3年度藤沢市一般会計補正予算(第7号)	可決 3.12.10	○	○	○	○	×
73	令和3年度藤沢市墓園事業費特別会計補正予算(第2号)	可決 3.12.10	○	○	○	○	○

番号	件名	結果 年月日	各会派の賛否				
			民無ク	市民ク	湘風会	公明党	共産党
74	令和3年度藤沢市下水道事業費特別会計補正予算(第1号)	可決 3.12.10	○	○	○	○	×
75	令和3年度藤沢市一般会計補正予算(第8号)	可決 3.12.10	○	○	○	○	○
76	令和3年度藤沢市一般会計補正予算(第9号)	可決 3.12.16	○	○	○	○	○
議員提出							
2	藤沢市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部改正について	可決 3.11.30	○	○	○	○	○
3	私学助成の拡充を求める意見書について	可決 3.12.16	○	○	○	○	○
4	私学助成の拡充を求める意見書について	可決 3.12.16	○	○	○	○	○
請願							
2	小学校のような全員制の中学校給食の実施を市に働きかけることを求める請願	不採択 3.12.10	×	×	×	×	○
3	村岡新駅(仮称)設置への覚書締結のプロセスに関する請願	不採択 3.12.10	×	×	×	×	○
陳情							
6	安全・安心の医療・介護・福祉を実現し国民のいのちと健康を守るための陳情	趣旨不承 3.12.2	×	×	×	×	○
7	介護施設の人員配置基準の引き上げのために、国に対し意見書の提出を求める陳情	趣旨不承 3.12.2	×	×	×	×	○
8	精神保健福祉の改善に関する陳情	趣旨不承 3.12.2	○	×	×	×	○
9	神奈川県に私学助成の拡充を求める意見書の提出を求める陳情	趣旨了承 3.12.3	○	○	○	○	○
10	国に私学助成の拡充を求める意見書の提出を求める陳情	趣旨了承 3.12.3	○	○	○	○	○
12	後期高齢者医療保険の窓口負担を2割に引き上げる改正法の実施中止を求める意見書提出に関する陳情	趣旨不承 3.12.2	○	×	×	×	○

会派名	省略表示	所属議員			
民主・無所属クラブ(10)	民無ク	安藤好幸 友田宗也 竹村雅夫	神尾江里 大矢徹 有賀正義	谷津英美 永井謙	清水竜太郎 柳田秀憲
市民クラブ藤沢(9)	市民ク	石井世悟 栗原貴司 井上裕介	西智 松長由美絵	桜井直人 北橋節男	佐賀和樹 山口政哉
ふじさわ湘風会(7)	湘風会	杉原栄子 吉田淳基	甘粕和彦 神村健太郎	佐野洋 加藤一	堺英明
藤沢市公明党(5)	公明党	平川和美 松下賢一郎	東木久代	武藤正人	塚本昌紀
日本共産党藤沢市議会議員団(4)	共産党	土屋俊則	味村耕太郎	山内幹郎	柳沢潤次
アクティブ藤沢(1)	アクテ	原田建			

※()内の数字は会派内の人数、下線は会派代表者、会派内の氏名は議席番号順

お知らせ

「ふじさわ市議会だより」は、紙面の都合で発言の一部を掲載しています。詳しくは、会議録をご覧ください。

なお、会議録は、図書館、市民センター、公民館、市政情報コーナー(市役所本庁舎4階)、または市議会のホームページでご覧いただけます。12月定例会の会議録は2月中旬頃から閲覧できます。

また、目の不自由な方や読みづらい方のために、点字と声のふじさわ市議会だよりを発行していますので、ご希望の方は、議会事務局議事課までご連絡ください。

傍聴についてのお知らせ

閉会中に開催する諸会議及び2月定例会は、右の日程表のとおり開催する予定です。

なお、皆様の健康を守る観点から、新型コロナウイルス感染拡大の影響が収束されるまでの間、議会の傍聴を縮小しております。

本会議・常任委員会・特別委員会・陳情を審査する議会運営委員会はインターネット中継を行いますので、そちらをご視聴いただけますようお願いいたします。日時等についても変更になることがありますので、詳しい内容は下記へお問い合わせください。

また、平常どおり傍聴可能となった際は、ホームページ掲載等によりお知らせをいたしますので、それまでの間、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

[問合せ] 議会事務局議事課
☎ 0466-50-3566(直通) FAX 0466-24-0123
Eメール fj-giji@city.fujisawa.lg.jp

請願と陳情のご案内

2月定例会では、請願・陳情ともに2月10日(木)正午までに提出されたものを審査します。

また、請願者と陳情者は、希望により委員会において趣旨説明(意見陳述)を行うことができます。※提出方法については議会事務局議事課にお問い合わせください。

閉会中に開催する諸会議

開催日	開会時刻	会議名
1月25日(火)	9:30	子ども文教常任委員会
2月4日(金)	9:30	災害対策等特別委員会
9日(水)	9:30	藤沢都心部再生・公共施設再整備特別委員会
10日(木)	15:30	議会運営委員会

2月定例会

開催日	開会時刻	会議名
2月15日(火)	10:00	本会議(議案、予算案の説明など)
17日(木)	10:00	本会議(議案の審議など)
18日(金)	9:30	建設経済常任委員会
21日(月)	9:30	厚生環境常任委員会
22日(火)	9:30	子ども文教常任委員会
24日(木)	9:30	総務常任委員会
25日(金)	9:30	補正予算常任委員会
28日(月)	9:30	議会運営委員会

開催日	開会時刻	会議名
3月2日(水)	10:00	本会議(議決、代表質問など)
3日(木)	10:00	本会議(代表質問)
4日(金)	13:30	本会議(代表質問)
		本会議終了後 予算等特別委員会
7日(月)	9:30	予算等特別委員会
8日(火)	13:30	予算等特別委員会
9日(水)	13:30	予算等特別委員会
10日(木)	9:30	予算等特別委員会
11日(金)	9:30	予算等特別委員会
14日(月)	9:30	予算等特別委員会
15日(火)	9:30	予算等特別委員会
16日(水)	9:30	予算等特別委員会
17日(木)	13:30	予算等特別委員会
22日(火)	10:00	本会議(議案、予算案の議決など)
		本会議終了後 広報広聴委員会

※各本会議の日には、9:30(3月4日は13:00)から議会運営委員会が開催されます。